

【漢詩ふれあい体験教室】

日本漢詩入門

☆江戸時代、頼山陽が作った漢詩を味わう教室です

続 頼山陽の詩をうたう

らいさんよう

頼山陽は、江戸時代後期の歴史家、思想家、文人です。

この教室では、頼山陽の詩（漢詩）を取り上げ、解説と吟詠を交えて鑑賞します。昨年開催した「頼山陽の詩をうたう」の続編ですが、今回、初めて参加されましてもまったく心配ありません。ぜひ、この機会に漢詩に興味のある方も興味のない方も、頼山陽をご存じの方もご存じでない方も、皆様、一緒に頼山陽の詩（漢詩）の扉を開けましょう。皆様のご参加をお待ちしています。ぜひ、お申込みください。

秋の風が吹くようになって、すっかり肌寒く感じられる。
その風はまた、木々に吹きつけて葉を散らし飛ばしている。
たとえこの肌寒い秋風が、故郷安芸の森に到ることがあろうとも、
決して愛情深い母上の着物に吹いて苦しめることのないよう願うばかりだ。

憶母
秋風吹吾冷
還吹木葉飛
吹到故園樹
莫侵慈母衣
母を憶う
秋風 吾れを吹いて冷やかなり
また木の葉を吹いて飛ばす
吹いて故園の樹に到るも
侵す莫かれ 慈母の衣を

◇開催日時 令和7年9月6日（土）

13:30～15:45 ＊休憩を含みます

◇会場 第三コミュニティーセンター
1階 ホール

（前橋市岩神町三丁目1-1）

◇講師 石島 勇 氏（日本漢詩研究者）

◇募集人数 先着30名 ＊無料

◇申込方法

令和7年8月25日(月)までにお申込み
ください。

(1) 「はがき」でのお申込み

①〒・住所、②氏名（ふりがな）、③電話番号を記入し、次の宛先へお送りください。

〒371-0805 前橋市南町三丁目62-1

昌賢学園まえばしホール内

前橋市文化協会事務局

「漢詩ふれあい体験教室」係

(2) 前橋市文化協会ホームページ「お問い合わせメールフォーム」からのお申込み

「お申込みイベント名」の欄に「漢詩ふれあい体験教室申込み」と明記の上、

①〒・住所 ②氏名（ふりがな） ③電話番号 を記入し、送信してください。

◇ お問合せ先 前橋市文化協会事務局

電話 027-289-6521



主催 前橋市文化協会 共催 前橋市

主管 前橋市文化協会漢詩部会

<https://maebunka-k.jp/>